



宮城教育大学村松教授による環境教育についての講話

地域や職場で、環境学習活動や環境保全活動を率先して行うため、その知識や方法を

## 登米市の自然環境を守ろう

### 第1期登米市環境教育リーダー育成講座

専門家から学び、実践できる環境教育指導者（リーダー）を育成するため「平成21年度第1期登米市環境教育リーダー育成講座」が9月29日、市役所南庁舎で開催されました。

この事業は、全国モーターボート競走施行者協議会からの助成を受け実施されたもので、第1回講座では講座全体についてのオリエンテーションや環境課職員による「登米市環境基本計画」についての説明、「環境教育ってなに？」と題した宮城教育大学附属環境教育実践研究センターの村松教授による環境教育についての講話が行われました。

講座には、夜間の講座にも関わらず、地域で環境活動に取り組んでいる多くの人が参加しました。

講座は全7回の開催を予定していて、今後、1月の閉講式までに市クリーンセンターの見学や平沼沼いこの森自然観察会、グループ研究などのほか、地球温暖化対策、水質の調査方法などについて学習します。



オープン式典であいさつをする高倉さん

登米町出身の日本画家高倉勝子さんの作品を展示する「高倉勝子美術館『桜小路』」が完成し、10月4日にオープニング式典が行われました。

式典は、関係者ら約80人が参加して行われ、市長は「市民が集い、親しむ芸術拠点として活用し、地域の交流の和が広がることを期待します」とあいさつを述べました。また、高倉さんは「生まれ故郷である、登米町に美術館を開



関係者によってテープカットが行われました

館させていただき誠にありがたく思います。今後も命ある限り描き続け、祖先が眠る古里に少しでも恩返しができるばと思います」と寄贈に関してのあいさつを述べました。

その後、高倉さんと関係者らによるテープカットが行われ美術館が開館しました。

同館は、教育資料館や警察資料館など明治時代の建物が並び「みやぎの明治村」の一角に建てられ、周囲の景観に



館内には絵本の原画なども展示されています

合わせた蔵造り風の外観で、常設展示室と収蔵庫、文化活動などに利用する多目的室などが設置されています。

館内には自らの被爆体験を描いた「原爆の図」3部作などをはじめ、54点の作品が常設展示されています。

また、この開館に先立ち、とよま秋祭りの開催に合わせて9月19日から30日まで、見学料無料のプレオープンも行われました。

## また一つ市に文化拠点が誕生

### 高倉勝子美術館「桜小路」開館

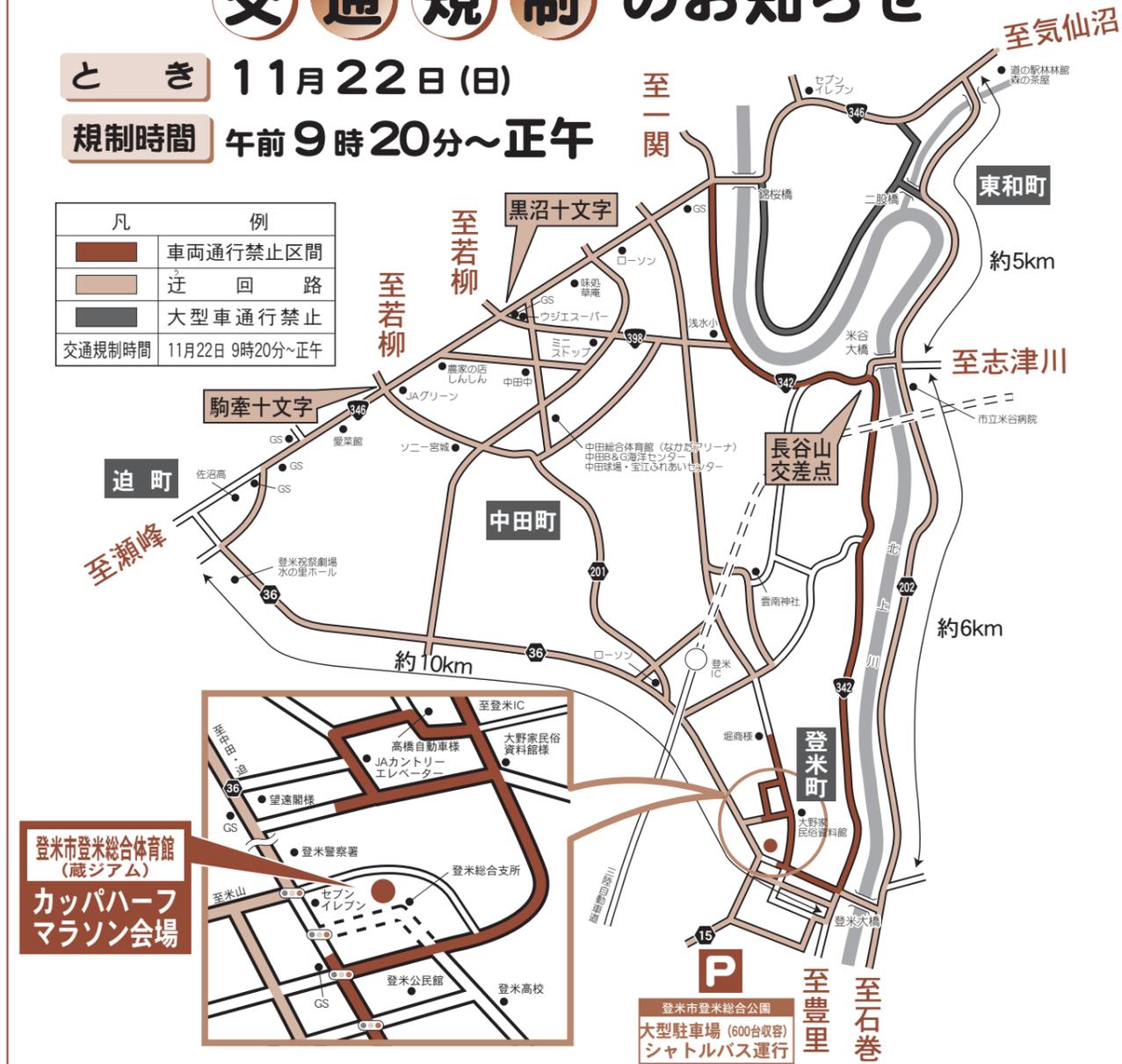
# 第24回カッパハーフマラソン

## 交通規制のお知らせ

とき 11月22日(日)

規制時間 午前9時20分～正午

凡	例
	車両通行禁止区間
	迂回路
	大型車通行禁止
交通規制時間 11月22日 9時20分～正午	



## 防災ミニ情報

⑭忘れて「171」

災害用伝言ダイヤル（171）は、地震などの災害の発生により、被災地に電話が集中し、つながりにくい状況が発生した場合に提供が開始される声の伝言サービスです。

これはNTT東日本が提供し、被災地域内の電話番号を入力してメッセージを音声により録音・再生するサービスで、安否の確認や、避難場所の報告などについて、電話番号に残されたメッセージを聞くことができます。

利用方法は「171」をダイヤルし、ガイダンスに従って操作すれば、誰でも簡単に利用することができます。

NTT東日本では、毎月1日にサービスの利用体験ができます。あらかじめ家族で利用方法を実際に確認し、日ごろから「171」の活用について相談しておきましょう。

### 災害用伝言ダイヤル

171  
伝言録音は 伝言再生は  
↓ ↓  
171 171  
↓ ↓  
市外局番からの電話番号 市外局番からの電話番号

